

GF活用事例が満載、アイデアの宝庫で聞く採用ポイントと改良点

株式会社安曇富士さま

私たちの生活に欠かせない電力の使用量を計量する「電力量計」。富士電機システムズ株式会社のグループ会社である安曇富士さまは、現在、電力量計の製造に特化した専門工場として活躍されています。今回は、GFの可能性を最大限に生かした作業改善製品の数々をご紹介します。



GFのメリットを工場内のあらゆる場面で実感

北アルプスにそびえる美しい常念岳を望む緑豊かな地で、長年にわたって電力量計の製造事業を展開する安曇富士さま。

「私たちの工場は、女性が多く活躍する職場です。部品のねじ締めやはんだづけ、検品などあらゆる場面でセル生産台が必要となります。また最近は電子式の電力量計への切り替え需要が増加しているため、新型が発表されるたびに製造工程に見合ったレイアウトに変更するなど、かなりの頻度で作業台の組替えを行っています。GFは精度がきちんと出せるため、作業台に適していますね。軽くて組み立ても簡単ですし、フレームの追加や組み替えにもすばやく対応できる点に、高い利便性を感じています」(製造技術課マネージャー 鳥羽秀一さま)。

以前利用していた他社製品では、ジョイントにあわせて暗い色目のフレームを使っていたため、フロア全体が暗く圧迫感があったとのこと。「GFに変えてから、同じフロアでもすっきりと広く感じられるようになりました。アルミのシルバーは空間になじむため、存在が気にならないところがいいですね」(製造技術課 菅原俊明さま)。

よく使う製品だから、さらなる改良を求めたい

鳥羽マネージャーさま、菅原さま共にご自身で図面を引き、GFの特性をフル活用してさまざまな作業改善製品をつくられています。GFを積極的にご利用いただいているゆえに、こんなご意見もいただきました。



左側：製造技術課 マネージャー 鳥羽秀一さま 右側：製造技術課 菅原俊明さま



安曇富士さまでGFが採用されるきっかけとなった引き出し付きの製品棚。



シリコン塗布ロボットとして活躍するXA-DT。

「GFをカットするときにバリが内側に入り込んでしまい、キャップがうまく締まらないことがあります。また他社製品と比べると、ハンディカッターの切れ味があまりよくないですね。弊社では現場の状況に合わせて作業者がフレームを自分たちでカットして改善製品をつくっているため、カッターの切れ味がもっとよくなれば、組み立てが簡単なGFは今まで以上に社内で普及すると思います。現状では他社製品の利



株式会社安曇富士

〒399-8211
長野県安曇野市堀金鳥川2191
TEL:0263-72-3262
FAX:0263-72-9236



安全対策用の機械カバーもGFで作成。

の作業現場で、この価格とつくりなら十分利用価値がある製品だと思います」(鳥羽さま)。

今回、安曇富士さまにお伺いしました貴重なご意見を参考に、SUSではGFおよびXA-DTのさらなる改良と利便性の追求に今後力を注いでいきたいと思っています。



GFを用いた昇降機。重い荷物を作業台まで持ち上げるために作成されました。



GFを利用したパーティション。